

東大工学部に推薦合格

松本市の中高一貫の松本秀峰中等教育学校を今春卒業した水橋大瑠さん(いのぶ)=安曇野市=が、東京大工学部に推薦で合格した。同校によると、中南信地域の学校から推薦合格松本秀峰中教校卒水橋さん=安曇野
者が出たのは初めて。水橋さんは「専門科目だけでなく、一般教養も学びながら、多角的な視点を身に付けてたい」と話す。

(中津芳子)



東大に推薦合格し「多角的な視点を身に付けたい」と話す水橋さん=松本秀峰中等教育学校で

中南信初校学校

トに関する特別
ノログラミング（三宅は水橋さんにつ
夢中になつた。て「行動力とバイタ
後、独立行政法
処理推進機構
つらいことがあつて、
このソフトウエ
周囲にそれを見せな
人材発掘・育成 タイプで、後輩の面

好きな言葉は「禍福
は糾える縄の如し」。
幸せと不幸は表裏一体
で、かわるがわる来る
ものだということの例
えだ。将来は「人工知
能（A.I.）や暗号理論
の研究職をめざした
い」と目を輝かせた。

ンタ－試験の受験も必要で、高い学力が求められる。水橋さんは「高いレベルで勉強したい」と、地元の公立小から松本秀峰へ。同校一年時のNTT人材掘・育成事業」に参加した。小論文や志望理由必要。直接に加えてセントラル試験の受験も必要で、高い学力が求められる。水橋さんは「高いレベルで勉強したい」と、学校の授業とは別に、プログラミングについての報告書が提出された。小論文や志望理由必要。直接に加えてセントラル試験の受験も必要で、高い学力が求められる。水橋さんは「高いレベルで勉強したい」と、学校の授業とは別に、プログラミングについての報告書が提出された。

ンター試験の受験も必 事業「未踏IT人材発 見も良いという。